

設 立 趣 旨 書

近年、気候変動に起因すると思われる「予想を超える自然現象による災害」が多発しており、これまで以上に気象防災に対する認識を深めていく必要があります。

このような背景を踏まえ、私たち自身が洪水をはじめとする自然災害への備えを行うとともに、気象情報や防災情報を身近なものとして活用できる社会の構築が急務となっています。こうした社会システムの構築には民・産・学・官が協力し、最新の技術を積極的に活用し後世に誇れる新しい形にしていく必要があります。

私たちは、これまで他のNPO法人との連携の中で、令和2年11月21日に開催された「みんなでつくるフタコスタイル避難計画「マイ・タイムライン」～自分の逃げ方を考えよう～」においてマイ・タイムライン作成の講師をボランティアで引き受けるなど地域の気象防災に関する普及・啓発事業で取り組みを実施し、住民が災害発生前に自分で考えて行動するための知見の会得を支援してきました。

私たちは、今後これまで以上に、気象や防災技術に関する調査研究を行うとともに、広く一般市民を対象として、地域や学校での講演会や見学会の開催による気象防災・環境教育事業、脱炭素社会と気象災害防止に係る環境保全普及・啓発事業、気象防災・環境に係る人材育成を図る事業及び気象、河川・流域、防災に関する情報提供事業などを行い、地域の安全と安心の確保と防災力の向上に努めることで、人と自然の調和がとれた環境社会づくりと災害のない社会づくりに寄与していくことを決意しました。

このため、責任をもって社会貢献を行うことができる団体となるために「特定非営利活動法人」(NPO法人)となる必要があると考え、「特定非営利活動法人 気象と地域防災フォーラム」を設立いたします。

令和3年 2月 19日

法人の名称 特定非営利活動法人気象と地域防災フォーラム

設立代表者 岩 谷 忠 幸